

## 新機能「クリティカルブート」に関して

この度、ディスクアレイコントローラ N8503-19 / 28 / 36 / 36A、及び Express5800 / 130Dpro, 120Ma , 640 , 640AD , 57 , 58 におけるディスクアレイ機能において、「クリティカルブート機能」を新規にサポートすることとなりました。

従来、装置立ち上げ時に Disk 1 台の不良を検出した場合、装置は立ち上げ不可となり、縮退モードでの立ち上げにはマニュアル操作が必要でしたが、今回の機能強化により、自動的に縮退モードでの立ち上げを行い、運用が継続可能となります。

### クリティカルブート機能に関する注意事項

従来は装置立ち上げのタイミングでディスクの障害が発生した場合、立ち上げ不可ということで障害を認識できませんでしたが、自動的に縮退モードでの立ち上げを実施することにより、そのまま運用を継続致します。

既に ESMPRO と GAM をインストールし、ご使用なされているお客様におきましては、アレイ監視サービスによる監視により、立ち上げ時のディスク障害は稼働中と同様に、イベント画面に表示されます。ESMPRO、GAM をインストールされていないお客様におきましては、是非この機会にインストールし、ご使用いただきたくことをお勧め致します。

### スタンバイディスクをご使用の場合の注意事項

稼働中に縮退モードとなった場合は、スタンバイディスクへのリビルドが行われ、正常モードへ復帰致しますが、立ち上げ時に縮退モードとなった場合は、スタンバイディスクへのリビルドは行われず、縮退モードのままとなります。正常モードへ復帰させるためには、故障したディスクを新しいディスクと交換し、リビルドを実施することが必要です。